参議院選挙 私の視点

アベノミクス効果は幻想だ

経済評論家 山家悠紀夫さん

株高と円安で景気が良くなるという期待が国民の間で高まっています。しかしこれは幻想です。「アベノミクス」は一時的な目くらましであり、景気は良くなりません。そのことに早く気付くべきでしょう。

安倍政権はお金の流通を増やす政策を進めていますが、銀行は経営の厳しい企業には貸さないし、返せるあてのない企業も借りません。増えたお金は大企業とお金持ちの資金運用に回るだけ。株高のバブルを招く政策は危険過ぎます。

円安だと輸入品の値段が上がります。今の日本は輸出より輸入の方がやや多い状況ですから、影響は深刻です。物価は上がるのに給料は上がらない。生活は苦しくなるばかりです。

政府は、公共事業のかさ上げなどで経済指標を上向かせる方針でしょう。秋の消費増税を判断するためのもので、景気を本当に良くしようと考えているわけではありません。

成長戦略も大問題

アベノミクスで良くなるのはごく一部の人たちで、いつまで待っても国民の多数に効果は出ません。

逆に、株高バブルがはじける。景気は良くならず、物価は上がる。消費税も上がる。さらに、「成長戦略」で労働法制の改悪や社会保障の負担増も控えているのです。

選挙で与党が勝てば、私たちの暮らしはえらいことになります。アベノミクスの正体を一日も早く見破ることが必要です。

やんべ・ゆきお 1940年生まれ。第一勧銀総合研究所専務理事、神戸大学大学院教授を経て、現在「暮らしと経済研究室」を主宰。『構造改革」という幻想』（岩波書店）、『消費税増税の大ウソ』（共著・大月書店）など著書多数。

生き残るために原発なくそう

医師 肥田舜太郎さん

被爆者として、そして治療に携わってきた立場から言えるのは、核兵器や同じ「核」を使う原発は人類を滅ぼすということ。日本人が種族を残したいのであれば、核兵器を周辺に存在させてはならず、原発の火は消さなければなりません。

放射線を浴びた原爆の被爆者たちは、直後だけでなく数年や数十年かけて病気に冒されて亡くなっていきました。彼らの症状は医者の教科書にも載っておらず、今もその状況は大きく変わっていない。私は、原発事故が起きた福島の人などがこれから病気にかかることを心配しています。

「命が大事」忘れないで

誰が何を言おうと、核は危険です。安倍政権は原発を再稼働させる意向だそうですが、結局は何でもいいからカネもうけしたい勢力と結び付いているのだと思う。最高の知識を持っているのに、原発事故後でさえ反省しない人も見受けられます。ならば、自らの命は自ら守るしかない。

真実に気付いた市民は、すでに現れました。毎週金曜に脱原発を求めて首相官邸前に集まり、「子どもを守れ」と叫ぶ母親たちを見ると、日本にも真の民主主義革命が起き始めたとさえ感じます。一人一人の命を守ろうとする運動は、核廃絶を求める国際社会の流れと同じ。「自分は世界の中でたった一人しかいない大切な命である」という原点さえ忘れなければ、流れを押し戻そうとする動きには屈しないでしょう。

ひだ・しゅんたろう 軍医として赴任中、広島原爆に被爆。直後から治療に奔走し、都内や埼玉県で貧しい人たちが通える診療所も設けた。核兵器廃絶運動にも加わり、福島原発事故後は放射線の健康影響について発言し続けている。

おおさか ウォッチング 252

ラ・ソーラ

伊丹空港展望デッキで旅気分

梅雨の中休みの午後、久しく行くことがなかった伊丹空港（大阪国際空港）に足を運んだ。かつて、大阪から世界につながる扉であった伊丹空港も、今は国内線のみとなっている。私の診療所（豊中市）の上を飛び交っていた飛行機の数も減った。社会問題にもなった騒音には悩まされたが、多少寂しくなった気がする。それでも、関空に比べてアクセスが良く重宝されている。思えば、関空の利用を拡大しようと、伊丹廃港をしきりに主張していたのは府知事時代の橋下徹氏であった。

開放感いっぱいのおしゃれなデッキから飛行機を見ることができる

この日の目当ては4階の展望デッキ「ラ・ソーラ」だ。1階にあるANAとJALのカウンターを横目に過ぎ、2階へ上がりエレベーターで屋上のデッキへ到着した。入場は無料だ。

日曜日とあってか、結構な人手だった。木製のデッキから足の裏に心地よい自然な感触が伝わってくる。

全長400㍍・総面積5000平方㍍と、国内の空港の展望デッキの中では最大規模のスケールを誇っている。広々とした空間は解放感あふれ、目の前には滑走路が広がる。飛行機の離発着は迫力満点で、何ともすがすがしい気持ちになる。

しばらくこの空気に浸った後、レストランやショップ街を散策すると、何か、旅行にでも行った感じになった。

日頃、まとまった休みが取れず旅行にもいけない我われ歯科医師にしばしの間、空の旅に思いを馳せさせてくれる。

夜間のデッキから（午後9時半閉鎖）、ライトアップされ光溢れる幻想的な滑走路を眺めるのも一興だ。夜の「ラ・ソーラ」はロマンチックなひとときを楽しませてくれる。関西のデートスポットとして定番となっているのもうなずける。

他にも、日本や世界各地から集められた山野草、高山植物が育つロックガーデンや世界各国の珍しい植物を観賞できる「ラ・ソーラ庭園」も季節ごとに訪れる人を迎えてくれる。ただし、飛行機を見ているだけでは物足りず、どこかに連れて行けとせがまれる可能性がある。

（新聞部・三木正弘）

協会行事案内

講習会へ参加ご希望の方は、必ず事前に協会までお申し込み下さい。

お申し込みは 電話 06-6568-7731 ファクス 06-6568-0564

7月度生涯研修

この症状、歯科？口腔外科？心療内科？それとも精神科？―歯科と精神科の接点―

日時 7月21日（日）午前10時～午後1時
会場 M&Dホール **定員** 100人
講師 大村進氏（横浜市立大学附属市民総合医療センター歯科・口腔外科・矯正歯科部長）
会費 会員3千円、未入会者1万円

北河内地区講習会

有病者の歯科治療―リフレッシュタイムとして―

日時 7月27日（土）午後6時～8時
会場 OMMビル2階第一会議室
講師 連 利隆氏（兵庫県立柏原病院歯科口腔外科・大阪市健康福祉局健康推進部顧問）
会費 会員無料、未入会者1万円 **定員** 50人

北大阪地区講習会

グラスアイオノマー系レジンセメント（ビトレマー2ペースト）の活用

日時 8月4日（日）午前10時30分～12時
会場 吹田さんくす1番館4階・第1会議室（JR「吹田」駅直結）
講師 （株）スリーエムヘルスケア
会費 会員無料 **定員** 25人（要事前申込み）

北大阪地区・三島地区合同

行こう！工場見学！サントリー京都ビール工場

日時 8月4日（日）午後2時～3時
会場 サントリー京都ビール工場（京都府長岡京市調子3－1－1）
会費 無料
定員 20人（地区会員、会員院所家族・従業員に限る）
※午後1時45分に現地集合。JR「長岡京」、阪急「長岡天神」各駅から無料シャトルバスあり
※作り立ての「ザ・プレミアム・モルツ」が試飲できます

映画「モンサントの不自然な食べもの」市民公開上映会

日時 8月10日（土）
◆第一部 午後2時30分～
◆第二部 午後5時～
会場 M&Dホール **会費** 無料
※医科協会との共催

医科・歯科経税部共催

税務調査対策研究会

日時 8月24日（土）午後3時～5時
会場 保険医会館
講師 清家裕税理士（協会医業税理士団）
会費 会員・家族・スタッフ無料

未入会者とは、会員院所に勤める勤務医未入会者です

※協会行事などを本紙等で報道・紹介するため、講習会などの写真で個人が特定されることがありますが、趣旨をご理解の上、ご了承ください。また、講習会でのビデオ撮影や録音はお断りします。